

【補足資料】

中野区地域福祉計画の計画期間は、令和6年度(2024年度)から令和10年度(2028年度)です。計画期間中の各施策の主な取組について自己評価し、毎年度、中間報告をしています。今回は令和7年度(2025年度)の報告です。

【計画策定時】

計画策定時点の実績値です。

【現状値】

計画期間中の直近前年度(7年度)の実績値です。

【目標値】

計画策定時に設定した目標値です。

計画進捗管理シート						
計画名称		地域福祉計画				
施策		1 人権の尊重と権利擁護の推進				
目指すべき状態		区民の人権や財産が守られ、自分らしく暮らすことができる社会が実現しています。				
成果指標						
国籍や文化、年齢、障害、性別などが異なる多様な人々が暮らす中で、人権や価値観が尊重されていると思う区民の割合						
	計画策定時	現状値			目標値	
1 ※	令和4年度 (2022年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)
	48.2%	44.6%	45.3%	—	—	66%
	データ出典	中野区区民意識・実態調査		実情把握頻度	毎年度	
虐待の通報・届出に対応できた割合						
	計画策定時	現状値			目標値	
2	令和4年度 (2022年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)
	100%	100%	100%	—	—	100%
	データ出典	中野区資料		実情把握頻度	毎年度	
主な取組						
■多様性を認め合う気運の醸成 (掲載ページ: P40)						
取組内容	所管	令和7(2025)年度の取組状況と自己評価		今後の課題		
区民等が国籍、人種、民族や文化、年齢や世代、障害、性別、性自認その他これらの複合的な要因による差別を受けることなく、あらゆる場面において個性や能力を発揮できる地域社会の実現に向けた取組を進めています。	企画課	自己評価: ○ ・人権週間に合わせて、パネル展および街頭啓発を実施した。 <事業実績等> パネル展: 令和7年12月2日~12日 街頭啓発: 令和7年12月2日 ※啓発物品(ポケットティッシュ、ミニタ		人権・多様性の理解を深める事業の改善を図りながら引き続き実施していく。		

成果指標番号の下に※印は、計画策定時または前年度に比べ、実績値が低下していること指標を示しています。